

総務委員会

委員長 松本 光政
審査案件
報告第30号
議案第174・178・
179・181・185号

問 大里広域の規約変更で議員定数の削減があるが、組合議会において議案は議員提案で行われたのか、それとも執行側からの提案か。
答 組合議会の議会運営委員会にて検討され、執行側からの提案です。
問 財産の無償貸付けについて、契約の相手方は名前も仮称の任意団体だが、学校法人となったときに再契約を考へる。
答 この契約の（仮称）は、大学名に対してのものであり、準備委員会自体は仮称ということではありません。また、学校法人との再契約については、議案書及び契約書（案）に地位の継承についても規定し、議決をいただくものと考えておりますので、再契約の考へはありません。
問 合併特例事業債について、国に申請し許可までの期間はどれくらいか。また、今までの額は。
答 国への申請から許可までは、およそ3〜4か月で、今までの額は、12月補正分も含め、一般会計、特別会計を合計し、13億5290万円です。
問 大学を誘致したときの、市としての効果について聞きたい。
答 まず、教育機能の促進として、地域社会の高等教育機会の確保ができる。また、研究機能の推進として、大学との施策の共同研究や委託研究等ができる。さらに、地域サービス機能の充実として、市民の生涯学習、公開講座等の提供ができる。ということが一般的なメリットとして挙げられています。また、経済的効果として、学生・教員等の地域内消費活動及び大学の運営経費の地域内支出等で、試算では12億6500万円程度の波及効果があらわれるものと出ております。



福祉文教委員会

委員長 松本 政義
審査案件
議案第176・185号

問 訪問入浴サービス事業が地域生活支援事業となることで、利用料及び手続き方法は変わるのか。
答 現在利用している方で利用料を負担することになる方はいません。また、手続きについては、新たにサービスの利用を開始する方は、業者との契約をしていきます。
問 小・中学校、幼稚園の施設整備事業の具体的な内容を聞きたい。
答 建具、給排水、外構、砂場の囲い等の修繕料です。
問 文化財活用事業の主な費用の内容を聞きたい。
答 旧指定史跡、桜ヶ丘組石遺跡の保存に係る土留め工事です。
問 文化財施設管理活用事業の「道の駅おかべ」の詳細は。
答 展示コーナーのカレイドスコープの故障を修繕するものです。
問 保育園運営委託料の補正理由と保育園の入所率を聞きたい。
答 当初予定していた園児数は1800人程度でした。4月に新たな保育園が設置され、また、園児



市民環境産業委員会

委員長 富田 勝
審査案件
議案第175・177・
180・184・185・
186・187号
請願第7号

問 一般廃棄物の処理手数料の改定により、住民への負担増がどのように見込まれているのか。
答 家庭系で1件当たり35円、事業系で330円の増加となります。
問 花植木公設地方卸売市場条例の改正に伴い、「資本」が「資本金」となった場合に業者の提出書類に変わるものがあるのか。
答 変更はありません。
問 後期高齢者医療制度について、被保険者への軽減等の配慮はどうなっているのか。
答 所得水準に応じて保険料を軽減する制度があります。
問 後期高齢者医療制度における高齢者から集める保険料の試算はどうか。
答 月額6200円程度と見込まれています。
問 深谷市宮土地改良事業（櫛挽北東部地区）計画の変更に伴い4路線が廃止、3路線が追加とあるが事情を聞きたい。
答 用地買収の関係で反対の方がおり、道路敷きに水路を入れるように変更したためです。
問 集落営農と認定農業者の市内での数と戸数は。また、国からの支援は。
答 集落営農が6組織、認定農業者が1法人49人です。また、要件を満たせば一部補助があります。
問 特産物PR事業の内容について聞きたい。
答 平成19年6月1日から3日まで、さいたまスーパーアリーナで開催されるジャパン・フラワーフェスティバルにおける深谷市の花植木等を振興するための費用です。請願第7号
意見 通夜、告別式と長時間にわたり近くの人の安住を妨げる等の地元住民の賛成が得られないため反対である等の意見があり、起立採決により不採択すべきものと決しました。



建設委員会

委員長 下田 仁
審査案件
議案第182・183・
185・188・189・
190・191・192・
193号

問 市道路線の廃止は、企業側から要請があったのか。
答 開発行為に伴い、都市計画法第40条第1項により、従前の既存道路と付け替え道路が最終的に開発行為終了時点でお互いに帰属すること、付け替え道路の交換ということになりました。
問 馬入れは、今後路線認定していくのか。
答 所有権が深谷市に帰属している道路は、今後認定する方向で事務処理を行っていきます。しかしながら、道路位置指定の道路は、個々の所有のため道路認定することとはできません。
問 電線類地中化事業を聞きたい。
答 今年度から実施しています。が、県からの補助金の追加内示により、平成19年度以降予定している工事を前倒して実施します。事業主体は深谷市で、東電・N T Tから建設負担金をもらい、管路を埋設した後に、東電・N T Tのケーブルを入れ、占用料をもらうシステムであります。
問 農業集落排水事業の減額理由を聞きたい。
答 折之口・本田東地区は、国庫事業が全て完了します。折之口は、平成19年度で未端1戸の単費接続の管工事と本田東は、宅内の接続工事を行い、平成19年10月に供用開始予定であります。また、瀬山地区は、事業年度中に調整して予定年度で完了する予定であります。
問 水道管網図と給水台帳システム導入理由を聞きたい。
答 管理するデータが膨大になったことにより、事務の効率性、的確性のため、システムを導入するものです。

